

平成29年度当初予算 予算要求シート

事業区分： その他一般 マスタープラン： 3つの挑戦 / 施策番号 1-3

局・課名： 健康福祉局 障害者支援課

事業名	障害者福祉施設大規模修繕補助	事業費(千円)	平成27年度決算額 10,704	平成28年度予算額 35,400	平成29年度要求額 35,400	
		債務負担行為	期間 H ~ H	要求額(千円)		
【目的】 ①老朽化対策:一定年数を経過して改修が必要となった施設・付帯設備の改修等により、施設利用者の処遇向上を図る。 ②スプリンクラー整備:消防法施行令の一部改正に伴い、障害者グループホーム・短期入所施設の一部にスプリンクラー等の設置義務が生じた。その整備を補助することを通じて入居者の安全を確保する。 【内容】 ①老朽化対策:建設年数10年以上の大規模施設において、建物の老朽等に伴い修繕を要するものに補助する。 ・補助対象事業費 40,000千円 ・補助率 3/4(国2/3、市1/3) ・整備箇所数 1か所 ②スプリンクラー整備補助 ・補助対象事業費 2,400千円 ・補助率 3/4(国2/3、市1/3) ・整備箇所数 3か所 補助対象事業者 社会福祉法人等(①、②とも) 【今年度要求のポイント】 平成28年7月に市内において障害福祉サービス事業等を実施している対象法人に対して行った、平成28年度大規模修繕(スプリンクラー整備含む)意向調査の結果及び国が採択した内示総額を勘案し要求した。	主な要求内容		(単位:千円)			
	項目	28年度予算	29年度要求額	内容・積算等		
	大規模修繕補助	30,000	30,000	40,000千円×3/4×1か所=30,000千円		
	スプリンクラー整備補助	5,400	5,400	2,400千円×3/4×3か所=5,400千円		
		合計	35,400	35,400		
	スケジュール(経過及び今後展開)					
【経過(～28年度)】 希望法人を募り、市の施設整備審査会において対象法人・事業所等を選定し国庫協議にあげる。		【29年度】 国に採択されたものから整備を進める。		【今後予定(30年度～)】 事業を継続		
その他 特記事項						
みんなの審査会対象外 関連事業:						

整理番号： 11 - 3 - 0710